

## 今年も大盛況!! 台北で新潟名物《へぎそば》紹介

江戸ソバリエ 小林均（十日町小嶋屋社長）

北川育子（10期生）

一ノ瀬静男（7期生）

昨年につき、令和元年6月22日(土)、23日(日)の2日間に亘り、台北市の複合超高層ビル「台北101」の横にある「台北微風広場（南山店）」で新潟県十日町市観光協会主催の「十日町物産展」が開催され、江戸ソバリエ3名が参加しました。

物産展全体のテーマは、豪雪地帯にある十日町。その雪解け水を使った米・酒・味噌・蕎麦（乾麺）などの名産品の展示・販売。実演コーナーでは、十日町観光協会事務局長が十日町市の観光PRと特産品を紹介し、続いて十日町小嶋屋・小林均社長が《へぎそば》の紹介を行い、その後そば打ちの実演です。打ち手と解説を交代しながら江戸ソバリエの北川と一ノ瀬が実演しました。両日とも13:30、15:30、17:30の3回手打ち蕎麦の実演を行いました。手打ち蕎麦に興味があるのか毎回人だかりが出来、打った蕎麦も即時完売となりました。

台湾では親日派も多く、日本の食料品も趣向品もたくさん出回ってます。今回、和食を代表する手打ち蕎麦を台北の皆様にご披露しご紹介出来たことは、江戸ソバリエとして嬉しくもあり、日本の蕎麦文化のPRに貢献できたのではないかと思います。

以上

